# 宮城県大崎保健所栗原支所 感染症発生動向調査情報

令和7年8月22日発行

1.定点把握対象疾患の発生動向 ※栗原管内を含む大崎管内

ト的け風域全体で一週間に診断した事者数 下的け一つの完占(医療機関)あたり一週間に診断した事者数 \* け急性呼吸哭感染症(ARI)に今まれる感染症

上段は圏域主体で一週间に診断した患者数、下段は一つの定点 疾 病		(医療機関)あたり一週間に診断した患者数。*は急性呼吸器感染症(ARI)に含まれる感染症。 <b>疫学週</b>			
		30 週	31 週	32 週	33 週
イス新へ急		7月21日 ~ 7月27日	7月28日 ~ 8月3日 505	8月4日 ~ 8月10日 521	8月11日 ~ 8月17日
ン感型A性 フ染コR呼	急性呼吸器感染症(ARI)	83.80	101.00	104.20	27.80
ル症ロI吸 エ ナ〜器	インフルエンザ *			0.20	
ン ヴィ 症	新型コロナウイルス感染症 *	12 <b>2.40</b>	<sup>29</sup> <b>5.80</b>	8.80	5.40
<i>ν</i> 1Ε	RSウイルス感染症 *	2.40	5.60	0.00	1
	RS'J1ルス感染症 *		1		0.33
	咽頭結膜熱 *		0.33		0.33
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 *	2.33	3 1.00	8 2.67	3 1.00
	感染性胃腸炎	1.33	5 1.67	6 2.00	3 1.00
小児		1	1.07	1	1.00
児 科 定 点	<u> </u>	0.33	7	0.33	
足点	手足口病	0.67	2.33	1.00	
***	伝染性紅斑	6.33	7.67	16 <b>5.33</b>	3.33
	突発性発しん		3 1.00	3 1.00	
	ヘルパンギーナ *	4	14	13	3
		1.33	4.67	4.33	1.00
	流行性耳下腺炎	0.33			
眼 科	急性出血性結膜炎				
科定点	流行性角結膜炎				
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)				
基	クラミジア肺炎(オウム病は除く)				
基 幹 定 点	細菌性髄膜炎(真菌性を含む)				
点	マイコプラズマ肺炎	1.00		3.00	1.00
	無菌性髄膜炎			0.00	
拡	マイコプラズマ肺炎(小児科)	9	7	7	4
拡 張 疾 患			2	3	1
	不明発疹症				1
	中上米·市科中上2体部 小旧科中上2体部 明科中	·			

大崎保健所管内定点数:内科定点2施設 小児科定点3施設 眼科定点1施設 基幹定点1施設

#### 2. 集団発生状況 ※栗原管内の過去2週間における保健所対応状況

施設区分	保育所高齢者・障害者施設		医療機関
対応状況	_	_	_
備考			

#### 【海外渡航者に対する感染予防啓発情報】

厚生労働省検疫所 ホームページ (FORTH)





#### 3.栗原支所より

◎:複数対応中、○:対応施設あり、一:対応無し

# 【 全数報告疾病 】※栗原管内

- -・ 5類:百日咳 男3人 女1人
- 百日咳の報告例は、県内で累計1,763例になりました。 (栗原管内は49例)家庭内の感染も確認されています。咳症状がある場合は、咳エチケット等の感染対策を徹底し、長引く場合は医療機関へ御相談ください。

# 【定点把握対象疾患の発生動向】

※栗原管内を含む大崎管内

 新型コロナウイルス感染症は例年人の動きがあるお盆明け に増加傾向がみられるため注意が必要です。

#### 【集団発生状況】※栗原管内

・ 新たな集団発生はありません。

## 【医療機関の皆様へ】

- 感染症法に基づく医師の届出は、令和5年から厚生労働省感染症 サーベイランスシステムにより行うことになりました。(努力義務)
- システムの利用はアカウントの発行が必要です。右記QRコードからアクセスできます。

# 【 感染症コラム~重症熱性血小板減少症候群(SFTS)~】

- SFTSウイルスによる感染症で、ウイルスを保有するマダニの刺咬により感染します。 また、感染した患者や動物の血液や体液との接触感染も報告されています。
- 6~14日(通常7~10日)の潜伏期間を経て、発熱や消化器症状(嘔気、嘔吐、腹痛、下痢、下血)が出現します。重症例では、出血傾向や意識障害を伴い、死亡することがあります。
- 治療は対症療法が主で、抗ウイルス薬が使われることもあります。
- 現時点で承認されたワクチンはありません。予防のためには、マダニに刺されない工夫をすることが重要です。草むら等ダニが多く生息する場所に入る場合は、忌避剤を使用したり肌の露出を避けたりしてください。また、感染した患者や動物の血液・体液に接触しないようにしてください。
- これまで、西日本を中心に患者の報告がありましたが、今般北海道や関東で患者が報告されました。今後は西日本に限らず患者が発生する可能性があります。万がーマダニに刺された場合は速やかに医療機関(皮膚科等)で処置(マダニの除去、洗浄等)を受け、数週間程度は体調の変化に注意してください。

アカウント発行 システムログイン





大崎保健所 栗原支所 疾病対策班 **25**0228-22-2117 **4**0228-22-7594